

令和5年度 八女市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和5年度八女市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 接続戸数	4, 550 戸
(2) 年間総有収水量	1, 380, 707 m ³
(3) 1日平均有収水量	3, 772 m ³
(4) 主要な建設改良事業	
① 公共下水道管渠布設工事	445, 000 千円
② 流域下水道建設負担金	45, 927 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 下水道事業収益		884, 222 千円	
第1項 営業収益		255, 480 千円	
第2項 営業外収益		628, 741 千円	
第3項 特別利益		1 千円	

	支	出	
第1款 下水道事業費用		843, 806 千円	
第1項 営業費用		752, 212 千円	
第2項 営業外費用		87, 394 千円	
第3項 特別損失		200 千円	
第4項 予備費		4, 000 千円	

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額273,383千円は、当年度分消費税資本的収支調整額25,248千円、当年度分損益勘定留保資金236,500千円及び当年度利益剰余金処分額11,635千円で補てんするものとする。)

収 入		
第1款	資本的収入	818,522千円
第1項	企業債	354,000千円
第2項	他会計出資金	214,641千円
第3項	補助金等	233,079千円
第4項	負担金等	16,802千円
支 出		
第1款	資本的支出	1,091,905千円
第1項	建設改良費	554,213千円
第2項	企業債償還金	536,692千円
第5項	予備費	1,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「企業債」による。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でこれらの経費の各項の間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 53,808千円

(他会計からの補助金)

第9条 経営の健全化の早期実現を図るため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、745,276千円である。

(利益剰余金の処分)

第10条 当年度利益剰余金のうち11,635千円は、次のとおり処分するものと定める。

(1) 第4条資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てんとして 11,635千円

令和5年2月22日提出

八女市長 三田村 統 之

令和 5 年度 八女市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業収益			884, 222	
	1 営業収益		255, 480	
		1 下水道使用料	255, 423	下水道使用料 245, 250 農業集落排水施設使用料 10, 173
		4 その他営業収益	57	手数料 54 雑収益 3
	2 営業外収益		628, 741	
		1 受取利息及び配当金	1	預金利息
		2 他会計負担金	318, 523	
		3 他会計補助金	148, 033	
		4 国庫補助金	4, 000	
		6 長期前受金戻入	148, 175	
		8 消費税及び地方消費税還付金	10, 000	
		9 雑収益	9	
	3 特別利益		1	
		2 過年度損益修正益	1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用			843,806	
	1 営業費用		752,212	
		1 管渠費	39,769	給料 2,734 手当等 2,883 法定福利費 1,060 備消品費 487 光熱水費 84 委託料 19,668 手数料 727 賃借料 200 修繕費 2,495 動力費 2,460 工事請負費 6,500 保険料 71 賞与引当金繰入額 333 法定福利引当金繰入額 67
		3 処理場費	9,012	備消品費 10 燃料費 10 光熱水費 456 通信運搬費 97 委託料 4,559 修繕費 1,000 動力費 2,880

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用	1 営業費用	5 総係費	52,860	給料 9,912
				手当等 6,321
				法定福利費 3,126
				旅費 100
				報償費 13,800
				備消品費 850
				印刷製本費 240
				通信運搬費 234
				委託料 11,788
				手数料 806
				賃借料 1,755
				負担金 2,220
				賞与引当金繰入額 1,321
				法定福利引当金繰入額 265
				貸倒引当金繰入額 122
		6 流域下水道維持管理負担金	265,896	
		7 減価償却費	384,285	有形固定資産減価償却費 272,767
				無形固定資産減価償却費 111,518
	2 営業外費用	8 資産減耗費	390	固定資産除却費
			87,394	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	87,394	企業債利息 87,384
				借入金利息 10

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用	3 特別損失		200	
		4 過年度損益修正損	200	
	4 予備費		4,000	
		1 予備費	4,000	

資本的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			818,522	
	1 企業債		354,000	
		1 企業債	354,000	
	2 他会計出資金		214,641	
		1 他会計出資金	214,641	
	3 補助金等		233,079	
		1 国庫補助金	169,000	
		3 他会計補助金	64,079	
	4 負担金等		16,802	
		1 受益者負担金等	16,800	受益者負担金 16,000 区域外流入分担金 800
		2 分担金	2	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			1,091,905	
	1 建設改良費		554,213	
		1 施設改良費	508,286	給料 11,860
				手当等 10,127
				法定福利費 3,799
				補償費 1,000
				負担金 25,000
				工事請負費 456,500
		2 流域下水道建設負担金	45,927	
	2 企業債償還金		536,692	
		1 企業債償還金	536,692	
	5 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

令和５年度 八女市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和５年４月１日～令和６年３月３１日)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	40,078	有形固定資産の取得による支出	△ 464,502
減価償却費	384,285	無形固定資産の取得による支出	△ 41,752
固定資産除却費	390	国庫補助金による収入	169,000
減損損失	0	他会計補助金による収入	64,079
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 456	受益者負担金等による収入	16,800
その他引当金の増減額（△は減少）	11	分担金による収入	2
長期前受金戻入額	△ 148,175	投資活動によるキャッシュ・フロー②	△ 256,373
受取利息及び配当金	△ 1		
支払利息及び企業債取扱諸費	87,394	3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産売却損益（△は収益）	0	建設改良費等の財源に充てるための企業債	
未収金の増減額（△は増加）	△ 14,267	による収入	354,000
その他流動資産の増減額（△は増加）	0	建設改良費等の財源に充てるための企業債	
特定収入仮払消費税の調整額	△ 22,715	の償還による支出	△ 536,684
未払金の増減額（△は減少）	9,611	他会計からの出資による収入	214,641
その他流動負債の増減額（△は減少）	0	財務活動によるキャッシュ・フロー③	31,957
小計	336,155		
利息及び配当金の受取額	1	資金増減額（△は減少）①＋②＋③	24,346
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 87,394	資金期首残高	55,382
業務活動によるキャッシュ・フロー①	248,762	資金期末残高	79,728

給 与 費 明 細 書

一般職

(1) 総括

区 分		職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考
			報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)				
本 年 度	損益勘定支弁職員	() 4		12,646	9,349	21,995	1,509	4,518	28,022	
	資本勘定支弁職員	() 3		11,860	6,445	18,305	3,682	3,799	25,786	
	合 計	() 7		24,506	15,794	40,300	5,191	8,317	53,808	
前 年 度	損益勘定支弁職員	() 5		16,904	10,806	27,710	3,144	5,690	36,544	
	資本勘定支弁職員	() 2		7,096	4,401	11,497	1,992	2,343	15,832	
	合 計	() 7		24,000	15,207	39,207	5,136	8,033	52,376	
比 較	損益勘定支弁職員	() △1		△ 4,258	△ 1,457	△ 5,715	△ 1,635	△ 1,172	△ 8,522	
	資本勘定支弁職員	() 1		4,764	2,044	6,808	1,690	1,456	9,954	
	合 計	()		506	587	1,093	55	284	1,432	

備考 「職員数」欄の()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	本年度	1,400				2,600	503	500	10,791		
	前年度	1,400				2,600	498	500	10,209		
	比 較						5		582		

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分		職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考
			報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)				
本 年 度	損益勘定支弁職員	() 4		12,646	9,349	21,995	1,509	4,518	28,022	
	資本勘定支弁職員	() 3		11,860	6,445	18,305	3,682	3,799	25,786	
	合 計	() 7		24,506	15,794	40,300	5,191	8,317	53,808	
前 年 度	損益勘定支弁職員	() 5		16,904	10,806	27,710	3,144	5,690	36,544	
	資本勘定支弁職員	() 2		7,096	4,401	11,497	1,992	2,343	15,832	
	合 計	() 7		24,000	15,207	39,207	5,136	8,033	52,376	
比 較	損益勘定支弁職員	() △1		△ 4,258	△ 1,457	△ 5,715	△ 1,635	△ 1,172	△ 8,522	
	資本勘定支弁職員	() 1		4,764	2,044	6,808	1,690	1,456	9,954	
	合 計	()		506	587	1,093	55	284	1,432	

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	本年度	1,400				2,600	503	500	10,791		
	前年度	1,400				2,600	498	500	10,209		
	比 較						5		582		

備考 1 この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載する。

2 ()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

イ 会計年度任用職員・・・該当無し

(2) 給料及び手当の増減額の明細（会計年度任用職員以外の職員）

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	506	給与改定に伴う増減分	147	
		昇給に伴う増加分	442	
		その他の増減分	△ 83	
手 当	587	制度改正に伴う増減分	△ 131	
		その他の増減分	718	

(3) 給料及び手当の状況（会計年度任用職員以外の職員）

ア 職員一人当たり給与

区 分		一 般 職
令和5年4月現在	平均給料月額(円)	291,729
	平均給与月額(円)	312,514
	平 均 年 齢(歳)	38.3
令和4年4月現在	平均給料月額(円)	285,700
	平均給与月額(円)	306,129
	平 均 年 齢(歳)	37.1

イ 初任給

区 分	一 般 職	一般会計の制度
高 校 卒	158,900円	158,900円
大 学 卒	185,200円	185,200円

ウ 級別職員数

区 分	一 般 職	
	級	職 員 数 (人)
令和5年4月現在	8 級	()
	7 級	()
	6 級	()
	5 級	2 ()
	4 級	1 ()
	3 級	1 ()
	2 級	1 ()
	1 級	2 ()
	計	7 ()
令和4年4月現在	8 級	()
	7 級	()
	6 級	()
	5 級	2 ()
	4 級	1 ()
	3 級	()
	2 級	2 ()
	1 級	2 ()
	計	7 ()

「職員数」欄の()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月(月分)	1 2 月(月分)			
本 年 度	(1. 15) 2. 200	(1. 15) 2. 200	(2. 30) 4. 40	有	
前 年 度	(1. 175) 2. 225	(1. 175) 2. 225	(2. 35) 4. 45	有	
一 般 会 計 の 制 度	(1. 15) 2. 200	(1. 15) 2. 200	(2. 30) 4. 40	有	

()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

オ 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職特例措置 (2% ～ 20% 加 算)	
一 般 会 計 の 制 度	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職特例措置 (2% ～ 20% 加 算)	

カ 地域手当

支 給 対 象 地 域	全市内
支 給 率 (%)	0
支給対象職員数(人)	0
国の制度(支給率)	支給地域外

キ その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

企 業 債

(単位:千円)

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
公 共 下 水 道 事 業	155,600	証書借入又は 証 券 発 行 財政融資資金 そ の 他	4. 0 %以内 (ただし、 利率見直し方式で借り入 れる財政融資資金及び地 方公共団体金融機構資金 について、利率の見直し を行った後においては、 当該見直し後の利率)	財政融資資金及び地方公共団体 金融機構資金についてはその融 通条件により、銀行その他の場 合にはその債権者と協定すると ころによる。ただし、市財政の 都合により据置期間及び償還期 限を短縮し、もしくは繰上償還 又は低利に借換えることができ る。
流 域 下 水 道 事 業	43,000			
過 疎 対 策 事 業	155,400			

令和 5 年度 八女市下水道事業予定貸借対照表
(令和 6 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

資 産 の 部			
1	固定資産		
(1)	有形固定資産		
イ	土地	10,472	
ロ	建物	29,998	
	減価償却累計額	<u>△ 3,871</u>	26,127
ハ	構築物	12,359,529	
	減価償却累計額	<u>△ 1,014,922</u>	11,344,607
ニ	機械及び装置	153,830	
	減価償却累計額	<u>△ 45,895</u>	107,935
ホ	工具器具及び備品	99	
	減価償却累計額	<u>0</u>	99
ヘ	建設仮勘定	<u>27,864</u>	
	有形固定資産合計		11,517,104
(2)	無形固定資産		
イ	施設利用権	<u>2,247,284</u>	
	無形固定資産合計		2,247,284
(3)	投資その他の資産		
イ	出資金	<u>1,710</u>	
	投資その他の資産合計		<u>1,710</u>
	固定資産合計		13,766,098
2	流動資産		
(1)	現金預金		79,728
(2)	未収金	43,711	
	未収金貸倒引当金	<u>△ 322</u>	43,389
	流動資産合計		<u>123,117</u>
	資産合計		<u><u>13,889,215</u></u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債	5,923,172		
固定負債合計			5,923,172
4 流動負債			
(1) 企業債	543,398		
(2) 未払金	38,809		
(3) 引当金	3,863		
(4) その他流動負債	500		
流動負債合計			586,570
5 繰延収益			
(1) 長期前受金	6,181,924		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 576,693		
繰延収益合計			5,605,231
負債合計			<u>12,114,973</u>

資本の部

6 資本金			1,650,397
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	0		
ロ その他資本剰余金	<u>0</u>		
資本剰余金合計		0	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	14,204		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>109,641</u>		
利益剰余金合計		<u>123,845</u>	
剰余金合計			<u>123,845</u>
資本合計			<u>1,774,242</u>
負債資本合計			<u>13,889,215</u>

令和4年度 八女市下水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	233,694		
	(2) その他営業収益	<u>55</u>	233,749	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	33,074		
	(2) 処理場費	6,159		
	(3) 総係費	51,395		
	(4) 流域下水道維持管理負担金	184,909		
	(5) 減価償却費	376,336		
	(6) 資産減耗費	<u>141</u>	<u>652,014</u>	
	営業損失			418,265
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	1		
	(2) 他会計負担金	278,085		
	(3) 他会計補助金	144,998		
	(4) 国庫補助金	3,000		
	(5) 長期前受金戻入	145,000		
	(6) 雑収益	<u>9</u>	571,093	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	89,957		
	(2) 雑支出	<u>873</u>	<u>90,830</u>	<u>480,263</u>
	経常利益			61,998
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>7,748</u>	7,748	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>182</u>	<u>182</u>	<u>7,566</u>
	当年度純利益			69,564
	前年度繰越利益剰余金			<u>0</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>69,564</u></u>

令和 4 年度 八女市下水道事業予定貸借対照表
(令和 5 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

	資	産	の	部	
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
イ 土地			10,472		
ロ 建物	29,998				
減価償却累計額	<u>△ 2,903</u>	27,095			
ハ 構築物	11,866,125				
減価償却累計額	<u>△ 749,658</u>	11,116,467			
ニ 機械及び装置	148,310				
減価償却累計額	<u>△ 39,360</u>	108,950			
ホ 工具器具及び備品	99				
減価償却累計額	<u>0</u>	99			
ヘ 建設仮勘定		62,675			
有形固定資産合計				11,325,758	
(2) 無形固定資産					
イ 施設利用権		2,317,050			
無形固定資産合計				2,317,050	
(3) 投資その他の資産					
イ 出資金		1,710			
投資その他の資産合計				<u>1,710</u>	
固定資産合計					13,644,518
2 流動資産					
(1) 現金預金				55,382	
(2) 未収金		29,444			
未収金貸倒引当金		<u>△ 778</u>		<u>28,666</u>	
流動資産合計					84,048
資産合計					<u><u>13,728,566</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債			
(1) 企業債		6,112,570	
固定負債合計			6,112,570
4 流動負債			
(1) 企業債		536,683	
(2) 未払金		29,198	
(3) 引当金		3,852	
(4) その他流動負債		500	
流動負債合計			570,233
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		5,954,757	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 428,518	
繰延収益合計			5,526,239
負債合計			<u>12,209,042</u>

資 本 の 部

6 資本金			1,435,756
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	0		
ロ その他資本剰余金	<u>0</u>		
資本剰余金合計		0	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	14,204		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>69,564</u>		
利益剰余金合計		83,768	
剰余金合計			<u>83,768</u>
資本合計			<u>1,519,524</u>
負債資本合計			<u>13,728,566</u>

【注記】

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	15年～60年
構築物	30年～50年
機械及び装置	10年～20年
車両運搬具	4年～5年
工具器具及び備品	3年～15年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
施設利用権	35年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当市は退職手当組合に加入しており、その負担方法により引当金の計上の必要がない。

(2) 賞与引当金及び法定福利引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費（共済組合負担金）の支払に備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額（翌年度6月に支払う期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費のうち、当年度12月～3月までの4カ月分の勤務実績相当分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に関する他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、898,142千円である。

Ⅲ セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

八女市下水道事業は、公共下水道事業及び農業集落排水事業（個別排水処理事業を含む。）の2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから、この2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントの事業内容及び財務情報の内訳は以下のとおりである。

セグメント区分	事業内容
公共下水道事業	下水道法上の下水道、公共下水道において汚水の処理を行う事業
農業集落排水事業	下水道法上の下水道以外のもの、農業集落排水施設及び個別排水処理施設において汚水の処理を行う事業

2 各報告セグメントの営業収益等

当年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：千円）

区 分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合 計
営業収益	223,008	9,253	232,261
営業費用	683,040	39,560	722,600
営業損益	△ 460,032	△ 30,307	△ 490,339
経常損益	36,958	3,301	40,259
セグメント資産	13,177,708	711,507	13,889,215
セグメント負債	11,446,272	668,701	12,114,973
その他の項目			
他会計負担金	304,248	14,275	318,523
長期前受金戻入	135,523	12,652	148,175
減価償却費	358,577	25,708	384,285
支払利息及び企業債取扱諸費	81,710	5,684	87,394